



ちかっ



★教育目標★
志高く、確かな目標をもち、
自己を磨く、しなやかな子どもの育成

文責：校長 鈴木雅人

五月になりました。

5月です。桜の季節が終わり、大型連休も終わり、いよいよ新緑の季節となりました。緑の木々が目に映えて元気の出る5月です。今月もよろしくお祈りします。

「運動会」 子ども達の元気の花が咲きます！

明後日11日(土)は、いよいよ運動会です。子ども達は、今まで新緑の若葉に負けなくらい元気はつらつと運動会の練習に励んできました。今週は、天候が不安定で練習にも影響が少々でした。運動会は、「天気良ければすべてよし！」とまではいかないまでも、天候は子ども達の元気にも大きく影響します。きっと子ども達は、天候にも自分の気持ちにも負けずに精一杯の「頑張る力」を見せてくれることでしょう。



日本で最初に運動会が行われたのは1874年のことで、当時の海軍兵学校で競闘遊戯会が行われたのが始まりだそうです。それから、文部省が体育の集団訓練のために学校で運動会を行うよう指導するようになり、運動会が全国に定着したということです。でも今では、集団訓練だけではなく様々な観点からのねらいがあります。



【全体練習の様子】 近津小「運動会のねらい」は、5つです。

- ① 集団活動に活用できる態度を養い、明るくのびのびとした行動がとれるようにする。
- ② 体育学習の成果を総合的に発表し、体力の向上、スポーツマンシップの高揚を図る。
- ③ 自主性と責任感、協調性を育む。
- ④ 中学生ボランティアと児童で、小中の交流を深める。
- ⑤ 保護者の皆さんや地域の皆さんに、近津小学校の教育を理解していただく。

子ども達は、「ち」ちょうせんする力 「か」考える力 「つ」つなげる力・つなげる力を使ってこのねらいを達成するように努力します。

四半期制でキャリアの振り返り！

四半期制とは、キャリアの4能力(「ち・か・つ」の力)を1年間で伸ばすために、1年間で4つに分けて3か月毎に重点能力を決めキャリア・パスポートを作成し、自己評価・教師からのコメント・保護者からのコメントを記して努力を認めていくやり方のことです。

「ち」ちょうせんする力(課題対応能力)「か」考える力(自己理解・自己管理能力)「つ」つなげる力(人間関係形成・社会形成能力)「つ」つなげる力(キャリアプランニング能力)の4つを3か月ごとに当てはめていくと、1年間で4能力に焦点を当てることができます。

そんな四半期制の第1四半期の各学年の目標(ほめポイント)が決まりました。運動会でもこの力が使われ、育成されます。そんな視点でも運動会を見てください！

第1四半期ほめポイント決定

「ち」ちょうせんする力(課題対応能力)

- 1年生「チャレンジ 1ねんせい!!」
- 2年生「なんでもちょうせん!~ゆう気100%~」
- 4年生「Never Give Up! さあ、挑戦!!」
- 5年生「困難にも負けるな レッツ・トライ!!」

「か」考える力(自己理解・自己管理能力)

- 6年「進取果敢~自分で考え、進んで行動しよう~」

「つ」つなげる力(人間関係形成・社会形成能力)

- 3年生「みんなできょう力 チームワーク!!」

第1四半期、各学年が4能力から1つ選びました。

第2四半期(7月~9月)

第3四半期(10月~12月)

第4四半期(1月~3月)

それぞれの四半期ごとに目標(ほめポイント)を設定します。

○編集後記(校長のつぶやき).....

○運動会、晴れにな~れ!それだけが願いです。なにせ、11日の運動会は、近津小のみですから.....。雨になっても他校の校長のせいにはできない.....。つらいところです。でも天気予報によると大丈夫そうですね。念のため、各ご家庭で天気あげでもしていただければ.....。もちろん私も毎晩やっております。天気は良くなっても、家内から雷が落ちたりして!! 気をつけよう~。冗談はさておき、11日の運動会、ご声援よろしくお祈りします!